編集・発行…鳥取県議会　県議会広報紙…年4回発行　令和４(2022)年９月1日発行

とっとり県議会だより

令和４年５月定例会
(2022)

No.041
May.
5月議会

主な記事 Contents

代表質問 2p
一般質問 ..... 3~8p
常任委員会活動 9p
議決結果 ..... 10~11p
関西広域連合議会 12p
お知らせ 12p

新築された２号上屋内観

５月定例会の概要　（５月31日～６月21日）

５月31日に開会し、平井知事から総額104億１千９百万円余の令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）、総額49億３千３百万円余の令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第２号）など12議案が提案されました。

代表質問は鳥取県議会自由民主党が行い、一般質問には22名の議員が登壇。県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開しました。

議決の状況

【知事提出議案】
- ◎予 算 議 案　≪可決３件≫
- ◎条 例 議 案　≪可決３件≫
- ◎人 事 議 案　≪同意４件≫
- ◎その他議案　≪可決２件≫

【議員提出議案】
- ◎意見書　≪可決１件≫

【陳情】
- ≪趣旨採択１件、不採択５件≫

表紙の写真

鳥取県営境港水産物地方卸売市場２号上屋

高度衛生管理型市場へと進化を続けるこの市場では、８月に２号上屋が開場しました。

２号上屋は、主に沖合底びき網漁業の水揚げに使用され、松葉がに、ハタハタ、アカガレイなどがセリにかけられます。

２階には一般来場者も自由にセリを見学できる監視通路が整備されています。

★議員別の賛否の状況は、10、11ページでご覧いただけます。

代表質問

鳥取県議会自由民主党

安田 由毅 議員
選挙区 境港市

環日本海交流の展開

問 コロナ禍やウクライナ危機など大きく変容する世界情勢の中で環日本海交流を礎とした展望は。

答 境港のような港や空港のある本県は歴史的にも北東アジアと繋がりやすく、地勢を生かした交流展開が国内大都市との違いを出せる戦略。信頼関係と絆を大切にコロナ禍でも悲観せず突き通すような信念で交流を活発化させ経済や地域社会の振興を図りたい。

自立に繋げる生活再建支援

問 生活福祉資金特例貸付の返済が始まる時期に向けた生活困窮者の自立支援や孤独・孤立対策への取組を伺う。

答 県社協を中心に市町村やワーカーズコープ、県立ハローワークなどと支援のネットワークを組み、伴走型で寄り添いながら生活自立相談支援を行う。孤独・孤立対策については県もPTや家庭あんしん支え愛の条例をつくるなど当事者や家族が取り残されない包括的な支援体制が市町村で整えられるよう対策を組み直したい。

医療的ケア現場を支える取組

問 生活介護の現場実態を踏まえた施設側の負担解消や看護師配置施設への支援、障がい者グループホームの拡充など、今後の対策方針を伺う。

答 重度の心身障がい児者の生活介護においては本県独自に施設整備や運営支援を上乗せしている。グループホーム拡充はさらに展開するほか、看護師を配置する施設への支援のための単価設定も現状を調査しながら考慮したい。

島根原発再稼働と安心の担保

問 島根2号機再稼働に向けて米子境港間や弓浜半島肋骨道路（※1）など避難経路の整備促進と避難計画の実効性確保が課題。今後の見通しや働きかけ、避難元・避難先の顔の見える相互交流の取組は。

答 米子境港間の道路は避難路としても大きな意義があり、地元2市や島根県とも共同歩調で国に要請すべき重要な局面。肋骨道路の検討を地元でまとめながら米子境港間は任期中に一定の方向性を出すよう努力したい。避難計画は原子力防災会議で認証され実効性が認められているが、不断の努力で見直しながら交通誘導など適切な対策を図る。避難先との交流は今後も平時からの備えとしたい。

不当要求行為から県民を守る

問 暴力団排除条例の改正意義と今後の取組、期待する効果を伺う。

答（警察本部長）繁華街や住宅地等への暴力団事務所進出を阻止し、県民の安全と平穏を確保する。今後飲食店等を個々に訪問し、健全な経済活動から暴力団を排除するとともにみかじめ料など資金源となる違法行為の取締りを徹底、暴力団の弱体化・壊滅を目指す。

コロナ後に向けた輸出支援

問 日本海に開けた物流港湾の活用策として、国際市場に向けた産地形成やサポート体制強化策は。

答 食品輸出拡大戦略として積極的に企業に推奨していきたい。産直港湾（※2）の検討を含め国際ビジネスセンターの体制充実強化を図り、全国初のバーチャルショールーム開設など知恵を凝らして海外展開の方策を見出したい。

おもてなし観光の受入強化

問 富裕層などの観光誘客に向けたおもてなし力強化と宿泊者の事情に寄り添う「食のバリアフリー」に観光需要が期待できるのでは。

答 富裕層向け情報発信源でもある日本コンシェルジュ協会の方々をファムトリップ（※3）で招き本県観光素材を紹介するなどの取組を再開したい。ユニバーサルツーリズムは重要で、アレルギー食やベジタリアン対応など宿泊施設の食のバリアフリーも応援したい。

コミュニティスクールの展望

問 地域住民が参加し地域で学校を支える新たな学校運営のあり方への期待を伺う。

答（教育長）法改正で努力義務化されたコミュニティスクールは今年度までに県立学校全校と小中学校も8割が導入予定。地域の宝である子どもたちを地域と学校が連携して育てることに意義。地域課題探究などで住民や企業にも寄与できる取組として推進したい。

（※1）肋骨道路…南北に延びる幹線道路に交差する複数の道路
（※2）産直港湾…農林水産物・食品の産地と海外を直航サービスでつなぐ輸出を促進するための港湾
（※3）ファムトリップ…観光地の誘致促進のため、ターゲットとする国の旅行事業者などを招へいし現地を視察してもらうこと

一般質問

５月定例会では、22人の議員が一般質問を行いました。
本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。
なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。
※掲載に時間がかかる場合があります。

鳥取県議会 検索

会派正式名称

【自由民主党】鳥取県議会自由民主党
【会 派 民 主】会派民主
【公　明　党】公明党鳥取県議会議員団

答弁者説明

答弁者は、記載のないものは知事（各部局長の答弁も含む）。教育長、警察本部長は知事の部局ではないため、別に表記した。

鹿島　功 議員

選挙区　西伯郡
会　派　自由民主党

家庭あんしん支え愛条例(仮称)の制定にむけて

問 ストレスを抱え込みやすい現代社会の中で、精神・身体の障がいから思春期・高齢者に至るまで、幅広い内容に対応でき、当事者を含む家庭との信頼関係が構築できる相談機関が求められている。そこで医療と福祉と教育と、窓口が多岐にわたるので、水先案内人の役割を担うような総合相談支援センターが県内各地にあってもいいのではないか。

答 専門家や当事者の方も一部入り、家族の安心支援、支えあいを支援する条例を検討する会を立ち上げ、片方で家庭まるごと相談窓口を開設した。さらに、ご指摘の家庭支援の有力な情報にもなるように東・中・西部圏域ごとに、家族の相談窓口を試験的に設けていくことを検討していきたい。また鳥取県が初となるレスパイト(※)を視点に入れて実効性のある柔軟な対応をまとめたい。

（※）レスパイト…家族等介護者の休息

福田　俊史 議員

選挙区　八頭郡
会　派　自由民主党

農家経営を支える農業農村対策について

問 コロナ禍に伴う物流混乱にウクライナ危機が加わり、燃油や飼料など資材高騰が続いている。更に外食産業の低迷はコメ等農産物価格に影響し、農家収入はかつてない厳しい状況だ。そこで水田の多面的機能の維持、担い手不足や耕作放棄地の拡大など、今後の農業・農村対策について知事の所見を問う。

答 この度、国は農業基盤系強化のための促進法を国会で成立させ、今までの人・農地プランを更に強化しようとしている。本県としてもこの４月に農業経営・基盤強化の支援センターを県庁内に立ち上げた。担い手育成機構や市町村の農業委員会、ＪＡなどと連携しながら、地域で農村や農業をどう守っていくのか、しっかり話し合い、ちょっと先の時代を見ながら展開していきたいと思っている。

一般質問

語堂　正範　議員

選挙区　東伯郡
会　派　自由民主党

①ｅスポーツの活用 ②きのこ王国とっとり

問 ①ｅスポーツは世代を超え活用できるツールである。協議会を設置しｅスポーツを推進してはどうか②本県のキクラゲは全国でも屈指の生産量である。県特産品の一つとして生産への更なる支援を行ってはどうか。生薬きのこ茯苓（ブクリョウ）の産地化を促進するには販売ルートの構築への支援、また、生薬に対する規制の緩和を国へ要求していく必要があるがどうか？

答 ①ｅスポーツは様々な可能性を秘めている。デジタル田園都市国家構想を進める上で、コンテンツビジネスの研究会を立ち上げたい②キクラゲは全国３位、上位２県と肩を並べる生産量である。生産者と一体となり、販路開拓、生産振興に努めたい。茯苓の販売は製薬会社とのパイプを探っていく。また、規制緩和は政府に対して要求をしていく。

由田　　隆　議員

選挙区　倉吉市
会　派　無所属

何故、進まないのか！ 中部の災害復旧工事

問 昨年７・８月の記録的豪雨は県内に大きな被害を出し、現在でも災害復旧工事が行われている。特に中部地区ではいまだに復旧工事に着手していない箇所が数多くあり、出水期を前に住民から不安の声を聞く。工事の遅延の原因と対策について伺う。

答 昨年の豪雨災害は平成30年に次ぐ記録的な被害が倉吉をはじめ中部に集中した。その中部地区では、農林関係では23％ 86箇所、土木関係では１割が復旧工事に着手できていない現状となっている。遅れの原因は入札不調（応札者がいない）が主な原因である。現行の入札の制度では、区割り（東部・中部・西部）の規定を“災害時”には外せることになっていることから、これを運用できるか検証してみたい。

島谷　龍司　議員

選挙区　鳥取市
会　派　自由民主党

支え愛の地域共生社会の実現に向けて

問 ヤングケアラーや社会的な孤立と見られるひきこもり、８０５０問題など家庭、地域が抱える課題に包括的に取り組む条例を検討されているが、この条例を基にどのように本県の福祉施策に取り組んでいくのか。

答 島谷議員が提起されていたさまざまな社会的な問題を一つにつなぎ合わせ、福祉の在り方、共生社会の哲学を根本から考え、８０５０問題、ヤングケアラー、老々介護など別々のものと考えられていた社会的課題に対する今までの伝統的な法律や福祉サービス、その理念をこの鳥取県から根本的に変えていきたい。そして、現実の社会に即した地域社会の中で、みんなで支え合い、当事者の生きがい、働きがい、社会参加などさまざまな課題にアプローチするような本当の意味での総合的な福祉に取り組んでいきたい。

濵辺　義孝　議員

選挙区　鳥取市
会　派　公明党

労働者協同組合法周知と相談体制の整備推進

問 労働者協同組合法に基づく協同組合は、設立の手続きが簡単で、多様な就労機会の創出や持続可能な地域社会の実現に向け広く活用できることが期待される。一億総活躍プランにおいて目指す全員参加型の社会は、この協同組合の理念に通ずるものがあることから、周知に取り組むべきと考える。また、地域の課題解決のノウハウを活用した新たな相談体制が必要と感じるが知事に問う。

答 この夏、関係者の協力をいただき、県民の皆様、市町村、労働関係者の方々に理解をしていただく、制度周知のＰＲイベントを開催する。また、既に実践されている方々のノウハウを生かす形での相談窓口や伴走型支援での法人立ち上げのサポート体制に取り組むなど検討したいと思う。

一般質問

澤　紀男 議員

選挙区　米子市
会　派　公明党

障がい者アート　鳥取県立バリアフリー美術館

問 鳥取県立バリアフリー美術館は、障がいのある方たちの優れたアート作品を高精度でデジタル化し、分類、整理してウェブ上で検索し誰でもいつでも鑑賞できるバーチャル美術館として整備を行い、障がい者の芸術文化活動の理解を深め、更なる推進を図るとしている。障がい者アートの情報を発信する美術館として重要であり、令和７年度春に開館する予定の鳥取県立美術館との連携について伺う。

答 鳥取県立美術館では作品のデジタルアーカイブ化を進めており、県内の美術館のネットワークをデジタルを活用して行う計画としている。鳥取県立バリアフリー美術館はもっと立体的に見えるものであり、連接について教育委員会と具体的に協議をする。

内田　隆嗣 議員

選挙区　米子市
会　派　自由民主党

鳥取環境大学新学部設置の可能性について

問 鳥取環境大学は、環境を冠する学部としての一定のブランド化には成功し、毎年1,000人以上、志願者を断らなくてはいけない状況。国から県、市に10億5,000万円以上の交付税収入があり、それを財源に環境大学に運営費を交付している。大学に運営費を交付してもお釣りが出ている状況。環境大学本体の整備費は、鳥取県と鳥取市の折半で、校舎と研究機材の整備で108億円と校地整備費が62億円。土地があった場合、100億円に消費税くらいで、１学年300人規模の大学が作れる。自治体が設置費を案分して新学部を誘致したいという自治体があった場合、検討の余地があるのか？

答 実際にそれぞれの地域でお考えがあり、協議したいということであれば、私どもも真摯に対応をさせていただきたい。

市谷　知子 議員

選挙区　鳥取市
会　派　無所属

平和、原発、物価高騰、給食無償化、教室不足

問 ①美保基地の新型空中給油機が敵基地攻撃能力に組込まれたら戦火呼び込まないか②米軍機騒音測定器設置の国要望は何年目で、いつ設置か③島根原発の偽造身分証明書入構問題。安全協定に基づき再稼働手続停止の措置要求を④物価高騰対策を㋐消費税減税とインボイス制度中止を㋑肥料代支援を㋒水田交付金削減撤回を㋓産地交付金増額を㋔県産小麦生産支援を⑤給食無償化を⑥富桑小学校が教室や学童保育の確保に苦労。施設整備を。

答 ①国が判断②９年目。粘り強く働きかける③措置要求する危険は差し迫っていない④㋐議論見守る。インボイスは必要㋑国支援策の検討状況注視し県対応策検討㋒検証を要望㋓交付単価上げ可能㋔新たな国事業活用視野に支援⑤(教育長)無償化は市町村判断⑥(教育長)国要望し、環境づくりに心から注力する。

山口　雅志 議員

選挙区　鳥取市
会　派　自由民主党

戦没者慰霊に学ぶ、休耕田と農業施設老朽化

問 ①地域ぐるみの平和教育と高齢化によって存続が危ぶまれる戦没者慰霊祭のあり方とは？②㋐学校給食を利用した米の需要拡大策は㋑休耕田を利用したガラス再生物による発電について③老朽化した農業施設の維持管理について。

答 ①教育サイドと協調して、語り部的な活動記録を更に充実させていき、遺族の方々と慰霊活動を工夫して進める②㋐(教育長)農林水産部と連携し、米の食材活用に継続して取り組む㋑鳥取市と一緒になってSDGｓ未来都市を目指し、情報を共有化し活動をフォローしていきたい③農業施設の維持管理は地域での支え合いの意味で重要で、労務も含めて市町村と情報管理を行い、農林基盤交付金等を使うなど、地元負担をゼロにすることも念頭におき、幅広く支援していきたい。

一般質問

尾崎　薫 議員

選挙区　鳥取市
会　派　会派民主

①保育士等の処遇改善 ②初の県立美術館建設

問 ①国が保育士・介護士等の賃金アップのため処遇改善補助金給付を開始し歓迎されているが、小さな幼稚園、介護事業所では「付随する保険料や退職金が上がる、基準以上の人員配置はカウントされない、事務作業が大変」などの懸念が多く聞かれたがどうか？

答 ①事務負担軽減には記入例を示し、資金面で難しいなら今回は加算であり収入は賄えることを丁寧に説明していく。更なる処遇改善、配置基準見直し等の実効性ある制度設計を国に要望していく。

問 ②美術館建設費高騰に伴う経費削減で非常用電源ランクを下げ、免震装置や展示ケースを減らすとの案だが機能は維持できるか。

答 ②(教育長)水準を上回る仕様は見直すが、機能低下しないように工夫している。
②後世に残すに足る美術館を造る時である。

中島　規夫 議員

選挙区　鳥取市
会　派　自由民主党

森林政策、県営発電所のＰＦＩ事業

問 ①森林政策には、植えて、切って、使っての循環が重要。皆伐再造林は、鹿の食害対策として苗木を柵や網で囲うが、先の冬の豪雪で、これが多大な被害にあった。皆伐再造林への機運が出てきた林業界のやる気を維持させるため、必要な対策を伺う②コンセッション以外の水力他17か所の発電所について、効率的な運営方法や在り方も含めた、将来的扱いを検討しているのか。また、県職員だけでも検討できるのか。

答 ①対策を関係者とよく話し合う。鹿対策も一層進める②内部検討では、これまでの検討過程の整理、対象施設の現状分析、エネルギー施策などの動向の整理や分析を行うとともに、経営シミュレーション等の検討の核の部分は、コンサルタント等の力を借りて進めていきたい。

浜田　妙子 議員

選挙区　米子市
会　派　会派民主

①重度心身障がい児者 ②ナスバの周知を

問 ①コロナ禍で自宅療養を選んだコウキさん。今春普通学校に入学したエミリちゃん。二人の重症心身障がい児者事例から私達が共に生きる意味を問う。親の病気や亡き後の居場所として西部にグループホームが必要。数あるその他障がい者用グループホーム情報が不十分。エミリちゃん担任を二人体制に②一般に知られていないＮＡＳＶＡ(ナスバ)は交通事故被害者支援を行っている。周知を。

答 ①地域の総力で出来た事例。この積み重ねで社会は発展する。現場主義で共生社会へ展開すべき。特に重症の課題は正面から取り上げたい。関係者を応援しグループホームを増やす努力をしたい。情報提供も知恵を絞る。(教育長)違いを共有し体現を繰り返し人は優しくなる。担任をしっかりサポートしたい②関係調整し活用が図られるよう努力したい。

松田　正 議員

選挙区　米子市
会　派　自由民主党

淀江産廃処理場計画 古代淀江遺跡回廊

問 地下水等調査会の評価結果をもって、懸念されていた福井水源地の安全性は担保されたとの認識でよいのか。

答 福井水源地は天の真名井だとか孝霊山方面だとか、そうしたところの流れが入っている第３帯水層である。計画地の地下水は壷瓶山の西のほうに行く流れであり、交わる事はなく福井水源地への影響はないというのが先生方の取りまとめである。

問 東京で淀江出身の吹野氏、勝部氏とお会いした際、考古学等に特化した専門職大学を淀江地区に設置してはどうかとの提案があったが所見を伺う。

答 投資に値するかどうかということは考えなくてはならない。鳥取大学等と協議の場を持ったり情報共有を図ったりすることから始めてみたい。

一般質問

興治　英夫　議員

選挙区　倉吉市
会　派　会派民主

①農業・農村対策②県立美術館長と屋外彫刻

問 ①㋐世界の食糧危機および米価下落対策として、政府が過剰米を買い取って海外援助米とすること㋑肥料高騰対策の実施㋒水田活用直接支払交付金の５年間水張りルールを導入しないことを国に要望してほしい②美術館長の人物像と就任時期は。屋外彫刻設置について、倉吉市の緑の彫刻賞の仕組みを県で引き継ぎ、選定してはどうか。

答 ①㋐傾聴に値する。国要望として考えられる㋑国に要望し、県として機動的に対応する㋒そば産地の耕作が困難になる、飼料作物の生産性が低下するなどの問題があり、国の実態調査の結果を見て、必要な要請活動をする②(教育長)地域との連携力、集客力などのある人材を、来年度予算に向けて人選している。倉吉市と連携の話を詰め、どんな手法ができるか前向きに検討する。

銀杏　泰利　議員

選挙区　鳥取市
会　派　公明党

①コロナ下の飲食支援②訪問型産後ケア対策

問 ①支援金で生きていけるのではなく、生きがいを持って仕事ができるように、飲食店に行っていいよと肯定的な施策展開をする、後押しすることが必要だ②㋐改正児童福祉法で訪問支援事業が新設され、施行まで子育て世帯訪問支援臨時特例事業でつなぐがどうか㋑専門性の高い訪問支援員が必要になる。産後ドゥーラのような民間資格を活用すべきでは㋒「家庭あんしん支え愛条例」に出産後の母親も対象にすべき。

答 ①飲食クーポンや観光支援を続けている、キャラバン隊を編成し、官民一体で店の利用促進を呼びかける②㋐非常に有効性が高い事業で、産後のフォローアップ対策を発展させる㋑新年度に向けて資格取得とか、ネットワークづくり、活用について政策を考える㋒条例に加える方向で調整する。

山川　智帆　議員

選挙区　米子市
会　派　無所属

住民を守る仕組み土砂災害に行政ができる事

問 昨年の鳥取県は、土砂災害の発生状況が全国で５番目と多く、その対策は約２割しか進んでない。その要因は危険区域をほとんど個人が所有している事と受益者負担だ。経過よりも住民を守る具体策が必要だ。対策についてレポートをどう考えるか。

答 最高２割の受益者負担だが、本県は市町村に受益者負担を求め、市町村が地元にどう求めるかお任せしている。

問 所有者は土地を買ってといわれるが、これでは進まない。鹿児島では土地の無償提供をしている。全部買取りは困難なので危険性等を総合的に判断し重点的整備が必要では。

答 本県は原則買収をしているが、ローカルルールで負担金を取らないから土地を出せというようなことでやることもありえなくはないと思う。

野坂　道明　議員

選挙区　米子市
会　派　自由民主党

「持続から再生へ」公共交通のあり方

問 自民党鳥取県連では在来線の線路と車両をそのままの形で活用し、関係線区のダイヤや運賃、料金の改定を工夫することにより鳥取県の鉄道アクセスを改善する方策を検討する調査事業を実施した。「乗って残そう鳥取県民運動」とも連動し、単なる持続から再生へと転換する可能性を秘めた試みだと思うが、調査報告に対する知事の所見を伺う。

答 ＪＲの問題で大きなターニングポイントになるかもしれない。支え合って交通体系を残す未来志向での議論に一石を投じたと評価したい。発想として大変面白いと思うのは、毎時運行することによって乗客を増やせるのではないか、それによって使う形でのＪＲの姿を見いだせないかとの問題意識であり、それは我々としても訴えかけられるところだと思う。簡単ではないが、よく議論したい。

一般質問

福浜　隆宏　議員

選挙区　鳥取市
会　派　無所属

①ウイルス②サイバー対策③規制緩和④芝生

問 ①コロナ経験を、致死率15～20％と言われるＨ５Ｎ１由来の新型インフルエンザの備えに②事業所用サイバーセキュリティソフト導入に対する国補助がリースも対象になったが契約先は県外のみ。県内企業や団体に県から働きかけを③規制によりコインランドリーが設置できない住宅地から「免許返納すれば途端に困る」と悲鳴。緩和の検討を④ロボット芝刈機の有用性を発信し県産芝生の販路拡大を。公園や広場の芝生化にも支援を。

答 ①政府の在り方、医療機関との関係、水際体制など見直すべきだと思う②鳥取商工会議所に打診中。中核センターとして県内がつながれば対策費もリーズナブルになる③国は弾力運用の方針で、県外では設置事例もあり市町村に紹介する④発信したい。芝生の広場はコミュニティの中心になる。応援する。

浜田　一哉　議員

選挙区　境港市
会　派　自由民主党

Withコロナにおける観光振興策について

問 ①外国人観光客が陽性となった場合の窓口体制、多言語に対応した病院の受入体制や対応は？②検疫体制確保について、国に経費負担を求めるべき③県産日本酒のインドへの輸出が注目を浴びている。誘客にも繋がる。GI(※)取得に向け、県も応援すべき。

答 ①受診相談センターや保健所等で対応し、言葉の問題はガイドが対応する。県内80の医療機関等で翻訳機を設置済み。国際交流財団のサポートによる通訳対応も可能②空港のスペースや人員の問題について、今月中に改めて問題点を詰めていく③ビーガンやハラール、ユダヤ系の対応や認証を取って、販売店を増やしたり、安心して観光や飲食が出来ることもある。改めて具体の事業者と話し合い、国際展開、観光支援といった観点で県としても応援をしていきたい。

伊藤　保　議員

選挙区　東伯郡
会　派　会派民主

大山の水を持ち込み鹿児島全共で日本一を

問 10月に５年に一度の和牛のオリンピックと言われている全国和牛能力共進会が、鹿児島で開催されるが、県としての目標とサポート体制は。

答 宮城全共で好成績を得た白鵬85の３の後継牛として「元花江」の子を出品牛として予定。脂肪交雑(霜降り度合い)で言うと現場後代検査の成績では9.8と、白鵬85の３を上回るものであり、オレイン酸の含有率が高い。厳しい戦いになると思うが、花の第６区(総合評価群)と第７区(脂肪の質評価群)で頂上を狙いたい。宮城全共時には、移動で30キロ以上痩せた牛がおり、過去の全共の反省を含めサポート体制を万全にしたい。特に、鹿児島の水は硬質系であり、牛の体調管理の観点からも、いつも飲みなれた大山の水を持ち込みたい。

森　雅幹　議員

選挙区　米子市
会　派　会派民主

県立美術館への作品寄贈、寄付の呼びかけ

問 島根県立美術館に２千数百点もの北斎コレクションが寄贈された。本県の県立美術館にも目玉作品が必要。お金はないわけだから、県内外、特に県人会の皆さん、成功されている皆さんに、作品の寄贈の呼びかけや作品の購入基金の財源のためのふるさと納税にぜひ力を入れていただきたい。

答 (教育長)コレクションを充実していくために幅広く眠っている作品を集める呼びかけは大変有効な手段である。また、ふるさと納税でコレクションを共につくり上げる、非常に大きな意味が重なる。単に基金を集めるというだけでなく県外への企業への働きかけを通して、県立美術館の位置づけをしっかりＰＲしていくことにもつながる。ふるさと納税の仕組みなど検討を進めたい。

（※）GI…品質等の基準を満たす産地・産品の名称（地理的表示）を知的財産として登録し保護する制度

常任委員会活動

鳥取県議会には４つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、勉強会などの活動を続けています。

総務教育常任委員会

◎５月定例会審査結果（議案）

学校運営における光熱費等の高騰への対応及び食材等の高騰による学校給食費等負担軽減を図るための総合緊急対策を行う「令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）」のほか、本県のSDGｓ未来都市選定を契機としたモデル事業、令和7年春開館予定の県立美術館の機運醸成及び超高速情報通信基盤整備補助などを行う「令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第２号）」の２議案について、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎５月定例会審査結果（陳情）

新たに提出された陳情３件を審査し、慎重に審査を行った結果、いずれも「不採択」と決定した。

福祉生活病院常任委員会

◎５月定例会審査結果（議案）

新型コロナウイルス対策の強化や物価高騰に伴う生活困窮者への支援等総合緊急対策を行う「令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）」など７議案について慎重に審査を行った結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎５月定例会審査結果（陳情）

ＳＮＳを活用した消費生活相談環境の構築を求める陳情について、ＳＮＳによる相談受付は既に行っていること、具体的な相談ではセキュリティ上の安全性に問題があること及び経緯や状況の把握が十分できず、的確な助言等が難しいことなどから「不採択」と決定した。

農林水産商工常任委員会

◎５月定例会審査結果（議案）

コロナ禍・ウクライナ危機等に伴う影響への総合緊急対策として、飲食店の需要喚起策や飼料・燃料・物価高騰、円安等に対する資金繰り支援等を盛り込んだ「令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）」を含む議案２件を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎５月定例会審査結果（陳情）

国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情は、主食用米の他作物への転作を促し、食料自給率向上に資する当該交付金の見直し内容に対する現場からの意見を受け、現在国が行っている課題検証や対策検討の注視が必要であることなどから「趣旨採択」と決定した。

地域づくり県土警察常任委員会

◎５月定例会審査結果（議案）

コロナ禍やウクライナ侵攻等に伴う燃料・物価高騰に対する総合緊急対策として、バス・タクシー燃費向上支援や観光需要回復策、ウクライナ避難民受入支援などの「令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）」のほか、ＪＲ等利用促進事業などを含む議案３件を審査し、全て原案どおり可決すべきものと決定した。

◎５月定例会審査結果（陳情）

羽田－鳥取路線の運航航空会社に係る陳情は、県民の利便性向上のため従前から運賃低廉化や航路誘致等を働き掛けている一方、路線や運賃の設定は航空会社の経営判断に委ねられているものであり、「不採択」と決定した。

自由民主党														会派民主								公明党			無所属				賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果
安田由毅	中島規夫	福田俊史	藤縄喜和	斉木正一	浜崎晋一	西川憲雄	浜田一哉	内田博長	広谷直樹	内田隆嗣	野坂道明	島谷龍司	坂野経三郎	西村弥子	森雅幹	尾崎薫	浜田妙子	興治英夫	伊藤保	福間裕隆	濵辺義孝	澤紀男	銀杏泰利	山川智帆	福浜隆宏	由田隆	市谷知子				
議案に対する賛否																															
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	×	31	1	32	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	×	31	1	32	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	×	31	1	32	可決
委員長報告に対する賛否																															
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	31	2	33	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	−	×	×	○	○	○	○	○	○	×	24	8	32	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	趣旨採択
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	−	×	×	○	○	○	×	○	○	×	23	9	32	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	−	×	×	○	○	○	○	○	○	×	24	8	32	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	25	8	33	不採択

議決結果…議案は「可決」「否決」「同意」「承認」「認定」等の区分による。
…請願・陳情は「採択」「趣旨採択」「研究留保」「不採択」の区分による。

請願・陳情の詳しい結果は
こちらからご覧いただけます⇒

議案等番号	件　　名	議決結果
⑨	鳥取県人事委員会委員の選任について	可決
⑩	鳥取県公安委員会委員の任命について	可決
⑪	鳥取県収用委員会委員の任命について	可決
⑫	鳥取県収用委員会予備委員の任命について	可決
❶	鉄道ネットワークの維持・確保を求める意見書	可決

令和４年５月定例会付議案等議決結果

賛否が分かれた議案

		自由民主党					
		語堂 正範	常田 賢二	川部 洋	松田 正	鹿島 功	山口 雅志
議案等番号	件　　名						
②	令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第２号）	○	○	○	○	○	○
⑥	鳥取県営病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○
⑦	財産を無償で貸し付けること（鳥取砂丘こどもの国キャンプ場用地及び施設）について	○	○	○	○	○	○
議案等番号	件　　名	委員長報告					
陳情４年-11	国連常任理事国が有する拒否権に係る意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○
陳情４年-12	ＳＮＳを活用した消費生活相談環境の構築について	不採択	○	○	○	○	○
陳情４年-13	国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○
陳情４年-14	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書の採択について	不採択	○	○	○	○	○
陳情４年-15	原油高・生活必需品の価格高騰等に係る意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○
陳情４年-16	羽田－鳥取路線の運航航空会社について	不採択	○	○	○	○	○

【凡例】 議案等番号…○数字は知事提出議案、●数字は議員提出議案
賛否欄…「○」賛成、「×」反対、「議」議長、「－」議場に不在であり、表決しなかった議員。
※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載した。

全会一致で議決された議案

議案等番号	件　　名	議決結果
①	令和４年度鳥取県一般会計補正予算（第１号）	可決
③	令和４年度鳥取県営病院事業会計補正予算（第１号）	可決
④	鳥取県議会議員及び鳥取県知事の選挙における選挙運動用自動車の使用等についての県費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決
⑤	鳥取県手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決
⑧	特定希少野生動植物の種の指定及び解除について	可決

関西広域連合議会で鳥取県選出議員が活動

関西広域連合では、ドクターヘリの活用等による広域救急医療体制の充実、相次ぐ自然災害でのカウンターパート方式による迅速な被災地支援など、関西全体の連携による防災力強化に向けて着実に取り組んでいます。このほか、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、令和３年11月に発出した「関西脱炭素社会実現宣言」に基づく温暖化対策など関西一丸となった取組も行っています。また、今後、「2025年大阪・関西万博」、「ワールドマスターズゲームズ関西」という世界中から関心が集まる絶好の機会を捉え、官民の力を結集した広域的かつ戦略的な取組を行うこととしています。

関西広域連合議会には本県議会から、坂野議員（会派民主）、島谷議員（鳥取県議会自由民主党）が選出され、「関西における鳥取県」の視点で、活発な議会活動を行っています。

関西広域連合議会における主な質問事項

坂野 経三郎 議員

○災害時の避難手段としての地域公共交通について
○山陰海岸ジオパークについて
（令和４年６月臨時会一般質問）

島谷 龍司 議員

○アフターコロナ時代に向けたジオパークの振興について
○ＪＲ西日本への今後の対応について
（令和４年３月定例会一般質問）

information

県議会からのお知らせ

本会議場の傍聴席数の変更について

５月定例会から本会議場の傍聴席数を30席から48席に変更しました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力をお願いします。

総務教育常任委員会委員長が変更になりました

４月21日開催の総務教育常任委員会において、委員長の交代がありましたのでお知らせします。

藤井　一博（３月31日付議員辞職）　→　常田　賢二

９月定例会の日程案

期　日	日　程
9月16日(金)	本　会　議(開会・提案理由説明)
20日(火)	常任委員会
21日(水)	本　会　議(代表質問)
26日(月)	
28日(水)	本　会　議(一般質問・質疑)
29日(木)	
10月　3日(月)	
4日(火)	
6日(木)	
7日(金)	
12日(水)	常任委員会
13日(木)	特別委員会
14日(金)	本　会　議(採決・閉会)

※ 日程は変更の可能性があります。
※ 午前10時開始の予定です。

県議会議員の政務活動費および資産等の公開

「令和３年度政務活動費収支報告書」及び「令和３年度資産等補充報告書等」の閲覧は次のとおりです。

○時間　午前８時30分から午後５時15分（閉庁日を除く。）
○受付　県議会事務局総務課（議会棟本館２階）

※政務活動費の収支報告の状況や領収書等は、鳥取県議会ホームページでも公開しています。

鳥取県議会　政務活動費　検索

パソコン・スマートフォンでご覧いただけます

本会議、常任委員会、特別委員会などの生中継と録画中継のインターネット放送は、パソコン・スマートフォンからもご覧いただけます。

また、本会議はケーブルテレビでもご覧いただけます。

鳥取県議会ホームページは
こちらから→

あ　と　が　き

「県民の声」を議会に届けるべく、全ての議員が懸命に活動しています。それでも、「議員の姿が見えない」と言われることがあります。一人でも多くの皆様に活動が届くよう、広報委員会として自信をもって今号を県民の皆様へお届けいたします。　（広報委員Ｓ）

発行日／令和４(2022)年９月1日
編集・発行／鳥取県議会　〒680-8570 鳥取市東町1丁目220
☎0857-26-7460　FAX0857-26-7461　e-mail：gikaisoumu@pref.tottori.lg.jp